

## 追悼 中沢啓治

昨年12月、漫画家中沢啓治さんがお亡くなりになりました。名前にピンと来ない方もいるかもしれませんが、彼が描いた『はだしのゲン』という漫画は誰もが知っていることと思います。

中沢さんは実体験をもとに、戦争や平和を題材とした作品をいくつも残されました。そんな彼も、漫画を描き始めた頃は、嫌な記憶を封じ込めたいという思いから戦争とは全く関係ないものを描いていたそうです。しかしやがて、自分の過去の記憶や、溜め込んできた想いを漫画に込めようという姿勢へと転じました。それは原爆の語り部の方々が、歴史を後世に伝えるために、力をふり絞ってつらい記憶を引き出されることと似ています。

そして1973年に少年週刊誌で連載が開始されたのが、名作『はだしのゲン』です。この漫画は週刊誌の主な読者層である少年だけでなく、子供から大人まであらゆる世代に幅広く読まれました。当時どうしても軽んじられ、低俗に見られがちだった漫画というジャンルにもかかわらず、世間から高く評価されたのは、自身の体験にもとづいているがゆえのそのリアルさ・伝わりやすさに要因があるのかもしれませんが。戦争の残酷さや原爆の恐ろしさはもちろん、家族の絆の大切さから、強く生きていくとはどういうことかといった哲学的な要素に至るまで、この作品が私たちに教えてくれること、感じさせてくれることは数多くあります。中沢さんが自分の「遺書」として残されたこの名作を、私たちは後世まで大切に残していきたいものです。



『はだしのゲン自伝』

中沢 啓治/著  
教育史料出版会  
H726.1ナ

1945年8月6日、8人家族はばらばらになった。父、姉、弟は死亡。母は後遺症に苦しみ、直後に生まれた赤ん坊も死亡。「ゲン」のモデルである著者自身が、あの日から『はだしのゲン』の誕生までを描く。



『はだしのゲンは  
ヒロシマを  
忘れない』

中沢 啓治/著  
岩波書店  
319.8ナ

原爆によって家族を失った苦しみや、戦争への怒り、そして平和への願いから生まれた不朽の名作『はだしのゲン』。いかにしてヒロシマの記憶を未来の世代へと語り継ぐのか。著者が積年の思いを伝える。



『「はだしのゲン」が  
いた風景  
マンガ・戦争・記憶』

吉村 和真/編著  
福間 良明/編著  
梓出版社  
H726.1ハ 4階書庫

『はだしのゲン』はいかに記憶されてきたのか。「ゲン」のテーマやマンガ表現の特性はもとより、描かれた風景、掲載された器、マンガ史上の位置づけなど、メディア史・マンガ研究・社会学・教育学を横断する文化研究。

### <図書館カレンダー>

※ 毎週**火曜日**は  
休館日です。

※ **開館時間**  
10:00~20:00



2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

J2

## 昇格記念ヴィヴィくん特別サイン会

サンタクロースになって  
みんなに会いに来たよ！



昨年 12 月 23 日、V・ファーレン長崎の J2 昇格を記念し、長崎市立図書館 1 階クロスロードで「ヴィヴィくん特別サイン会」を開催しました。長崎市立図書館と V・ファーレン長崎は、これまでも数々のイベントを共催してきましたが、ヴィヴィくんサイン会ははじめてということもあり、当日はたくさんの子どもたちがサイン会に参加してくれました。

2013 年の長崎市立図書館&V・ファーレン長崎コラボイベントも、どうぞお楽しみに！

長崎市立図書館は V・ファーレン長崎を応援しています！



### 長崎市立図書館開館 5 周年記念講演会

## 「母に会いに行くこと」



『ペコロスの母に会いに行く』作者 岡野 雄一さん

1 月 12 日、長崎市立図書館開館 5 周年記念として、認知症の母との日常を描いた漫画『ペコロスの母に会いに行く』の作者である岡野雄一さんの講演会を開催しました。「母に会いに行くこと」と題した、岡野さんの介護体験やマンガに込めた思いが語られるたびに、参加者の中には笑いが起こったり、涙を流したりする人もいました。

『ペコロスの母に会いに行く』の最初の本は、岡野さんが自費出版したのですが、やがて地元書店での反響を皮切りに新聞や雑誌にも取り上げられるようになりました。今年の夏には映画も公開される予定です。このような全国的な反響について、岡野さんは「今の時代、介護は多くの人を経験している。そんな時代を反映して人々に共感されたのではないかと」語っていました。

講演のあとで、岡野さんのギター弾き語りや、サイン会が行われ、参加者の笑顔が広がる素敵な時間となりました。寒い中、たくさんのご参加ありがとうございました。

岡野  
雄一  
さん



図書館からあなたへ…

# ブック・バトン

# ときめき

このコーナーでは、毎月ひとつのテーマをもとに2人の図書館員がオススメの本を紹介します

## 恋・・・ときめく心

## 何にときめく？

2月14日はバレンタインデーです。心ときめかせている人、ときめきの思い出を胸に抱いている人、これからときめきたいと思っている人、そんな皆さんにご紹介する本は、よしもとばななさんの『High and dry (はつ恋)』です。

14才の夕子は20代後半の絵の先生に恋します。恋した瞬間のトキメキ。どんどん人を好きになっていく胸の高鳴り。きらきら輝いてみえる世界。少しずつ縮まっていく二人の距離。少女のはつ恋を新鮮に爽やかに描いた心温まる物語です。添えられている山西ケンイチさんのイラストにも心ときめきます。

次にご紹介する本は茂木健一郎さんの『脳は0.1秒で恋をする』です。

脳科学者が「ときめき＝恋愛」を脳科学で解き明かします。恋愛は心であるものだと思い込んでいた私にはとても驚きでした。固定観念で凝り固まっている脳を活性化させて、恋愛につながる出会いを得られるとしたらとても素敵な事だと思います。科学者が書いた本ですが、専門的な難しいものではなく、わかりやすい言葉で書かれているので、科学への興味もわいてくる一冊です。

(スタッフ：本村 弘子)

①



②



① 『High and dry <はつ恋>』

よしもと ばなな／著 文藝春秋 B913.6 ヨシ

② 『脳は0.1秒で恋をする』

茂木 健一郎／著 PHP 研究所 141.6 モ

トキメキと聞くと皆さんはまず何を思い浮かべますか。美しい景色・好きなものに囲まれた暮らし・そして好みの人との出会い！心のトキメキの瞬間は多種多様でしょう。

「恋なんて忘れてしまったわ」なんて方も中にはいらっしゃるかもしれません。そんな方は『オトナの片思い』であの頃を思い出してみてください。11人の著者がちょっと切ない、ちょっぴりトキメク大人の片思いをさまざまに書いています。

さて、先にも書いたように、心のときめく瞬間は人それぞれですね。長崎の夜景が世界の三大夜景に選ばれたことはまだ記憶に新しいですが、『いつか絶対見に行きたい世界の夜景』にも長崎港の夜景が選ばれています。そのほか、この本には、都市の町並みの光あふれる夜景から自然がおりなすオーロラの夜景、はたまたライトアップされた遺跡の夜景まで、世界の夜景がおさめられています。夜景はその時々、表情を変えていきますが、誰と見るかによってもまた違って見えてくるでしょうね。夜景を見て、その雰囲気にもときめいた経験が皆さんにもあるのではないのでしょうか。

(司書：開 奈々)

③



④



③ 『オトナの片思い』

石田 衣良／著 ほか 角川春樹事務所 F913.6 オト

④ 『いつか絶対見に行きたい世界の夜景』

新人物往来社／編 新人物往来社 T290.8 イ

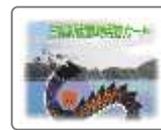
## 寄贈紹介

## 長崎法人会文庫

長崎法人会は、読書を通じて豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で、平成19年に社団法人化30周年記念行事の一環として、100万円相当の図書を寄贈されました。今回は社団法人化35周年と公益法人認定を記念して、278冊（50万円相当）の図書をご寄贈いただきました。



## 図書貸出券には有効期限があります



- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の6ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の2ヶ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- **有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**

## システム更新に伴うパスワード再登録のお願い

1月5日（土）から図書館システムが新しくなりました。これに伴い、ホームページや館内検索機で、資料の予約や貸出・予約状況を確認する際に必要なパスワードが使用できなくなりました。パスワードは初期値（誕生日の月2桁/日2桁）に戻っていますので、お手数ですが、パスワードの設定を再度行っていただきますようお願いいたします。長崎市立図書館内検索機 及び ホームページ（モバイルサイトからも可能）から変更することができます。登録方法については、同ホームページ内「資料をさがす」メニューからもご覧いただけます。

皆さまにはお手数をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 予約ランキング

※ 予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	禁断の魔術	東野 圭吾	文藝春秋	368	6	ソロモンの偽証 第1部	宮部 みゆき	新潮社	247
2	舟を編む	三浦 しをん	光文社	315	7	聞く力	阿川 佐和子	文藝春秋	213
3	虚像の道化師	東野 圭吾	文藝春秋	310	8	空飛ぶ広報室	有川 浩	幻冬舎	193
4	64	横山秀夫	文藝春秋	285	9	置かれた場所で咲きなさい	渡辺 和子	幻冬舎	183
5	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野 圭吾	角川書店	273	10	母性	湊 かなえ	新潮社	176

(2013年1月15日現在)